

HANDS

Kokura Memorial Hospital

78

2020



いつもの暮らしに、いつものあなた

小倉記念病院

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号 TEL.093-511-2000(代表) [小倉記念病院](#) [検索](#)

TEL.093-511-2062(医療連携課) FAX.0120-020-027(医療連携課) FAX.093-511-2032(救急室) 夜間・休日における救急患者の情報のみ

【表紙】

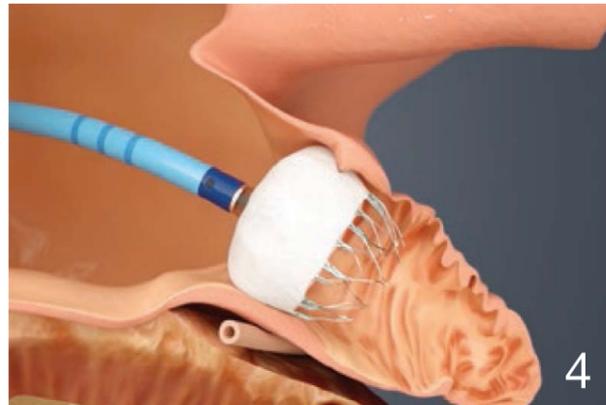
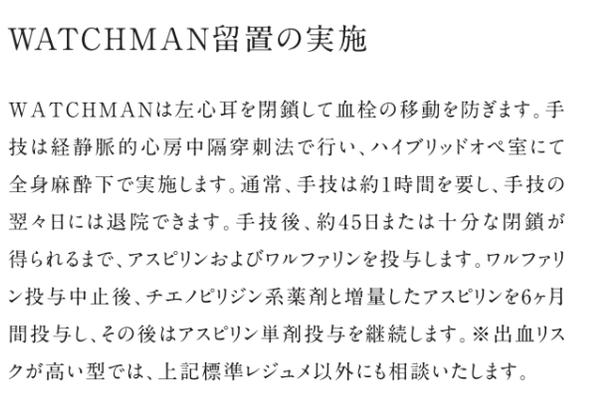
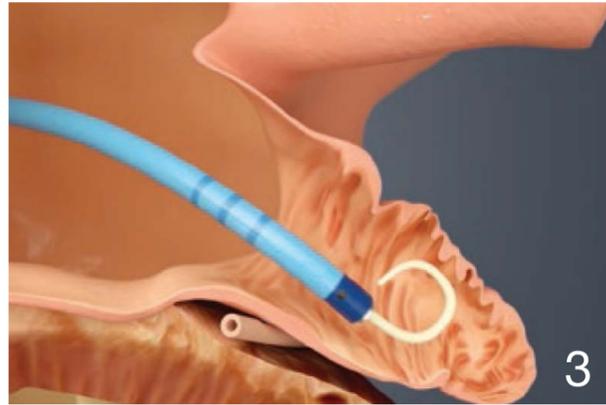
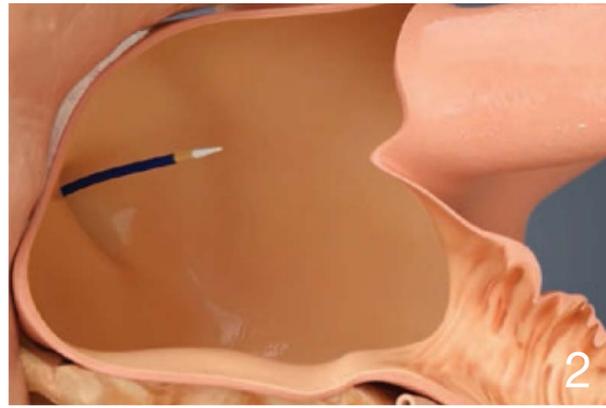
当院は、心房細動が原因で起こる脳梗塞を未然に予防する新たな治療法「ウォッチマン」を2019年9月にスタートさせた。これによって脳梗塞のリスクを抗凝固療法並みに低減させながら、抗凝固薬の服用を中止することができる。



2019.9 START
WATCHMAN

非弁膜症性心房細動における
薬剤以外の選択肢

当院は、心房細動が原因で起こる脳梗塞を未然に予防する新たな治療法「ウォッチマン」を2019年9月にスタートしました。これによって脳梗塞のリスクを抗凝固療法並みに低減させながら、抗凝固薬の服用を中止することができます。



WATCHMAN

左心耳閉鎖システム

WATCHMAN留置の実施

WATCHMANは左心耳を閉鎖して血栓の移動を防ぎます。手技は経静脈的心房中隔穿刺法で行い、ハイブリッドオペ室にて全身麻酔下で実施します。通常、手技は約1時間を要し、手技の翌々日には退院できます。手技後、約45日または十分な閉鎖が得られるまで、アスピリンおよびワルファリンを投与します。ワルファリン投与中止後、チエノピリジン系薬剤と増量したアスピリンを6ヶ月間投与し、その後はアスピリン単剤投与を継続します。※出血リスクが高い型では、上記標準レジメ以外にも相談いたします。



- 1 経皮的アプローチでガイドワイヤとダイレクターを右大腿静脈に挿入して、心臓内を目指します。
- 2 X線と経食道心エコー下で留置手技を実施します。経心房中隔穿刺システムを用いて心房中隔を通過します。
- 3 アクセスシースを左上肺静脈または左心房内に進めます。次にピクテールカテーテルに沿って左心耳の遠位側に誘導します。

- 4 位置が決まったらWATCHMANを展開し、左心耳を覆うようにしてデバイスを展開させます。
- 5 数ヶ月するとWATCHMANを覆うように内皮化が進み、左心耳は永久的に閉鎖されます。

非弁膜症性心房細動の患者さんは、心拍が規則正しい人の5倍近く脳卒中を発症しやすいことがわかっています。その脳卒中の原因となる血栓の90%以上が左心房にある左心耳で形成されると言われています。これまで抗凝固薬の服用が主な治療法でしたが、消化管出血や脳出血などの出血リスクのために服用できない患者さんや実際に出血を繰り返してしまう患者さんに、より有効で安全な治療法が待ち望まれていました。WATCHMANは抗凝固薬とは異なり、脳卒中の原因となる左心耳を永久的に閉鎖することができるデバイスです。つまり、脳卒中予防効果はそのままに抗凝固薬を中止することができる治療法です。すでに世界では10万例を超える患者さんに留置されており、臨床試験では留置後45日で92%、1年で99%の患者さんがワルファリンなどの凝固薬服用を中止できています。



北九州市小倉北区在住
吉田 弘道さん

6年ぶりの納豆は、 忘れられない味になりました。

6年前からワーファリンを服用していましたが、やっぱり精神的にも金銭的にも負担に思っていました。この治療を受けてみようと思ったのは福永先生と出会えたから。これまで薬は増える一方でしたが、福永先生だけが薬を減らすことをいつも考えてくれたので、この治療を紹介してもらってから割と早く手術を受けることを決断しました。何より大好きだった納豆が食べられるのは大きかったですね(笑)

今ではワーファリンは服用していません。管理人の仕事しながら、子供達に「お帰り」って話ができることに幸せを感じています。週1回のカラオケ教室では新曲に挑戦中。楽しく過ごさせてもらっています。



僕は小倉生まれ、小倉育ちです。中学生の頃は織田裕二の”正義は勝つ”というテレビドラマに憧れて、弁護士を目指していましたが、その夢は早々に破れました。そして、高校から医学の道を志しました。大学は長崎に行き、その頃からバックパッカーでの海外旅行が趣味で、離島医療実習では五島列島の病院や診療所も回ってきました。心疾患領域を専門にすることは決めていたので、初期研修から小倉記念病院にお世話になっています。2015年から2年間チェコ共和国に臨床留学に行かせてもらい、不整脈の最新治療に触れてきました。チェコから帰ってくると安藤主任部長から「小倉記念病院にWATCHMANを導入するように」と言われて、それから準備を進めてきました。1つでも多くの選択肢を患者さんに提示できるよう、これからも取り組んでいきます。



WATCHMAN OPERATOR MASATO FUKUNAGA



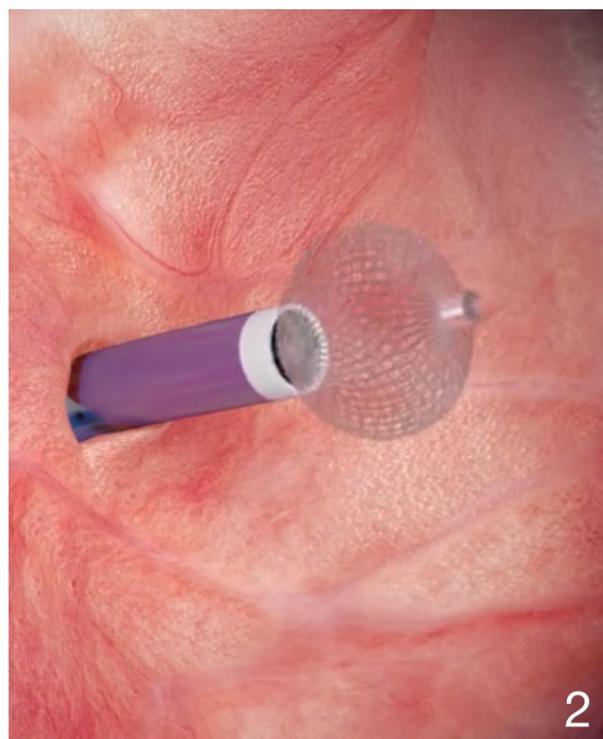
循環器内科副部長 福永 真人

- ・日本内科学会 総合内科専門医
- ・日本循環器学会 専門医
- ・日本心血管インターベンション治療学会 認定医
- ・日本不整脈心電学会 専門医
- ・植え込み型除細動器・ペースメーカーによる心不全治療 登録医
- ・経皮的リード抜去術者認定
- ・EHRA certified electrophysiology specialist (ECES)
- ・EHRA certified cardiac device specialist (ECDS)
- ・日本感染症学会

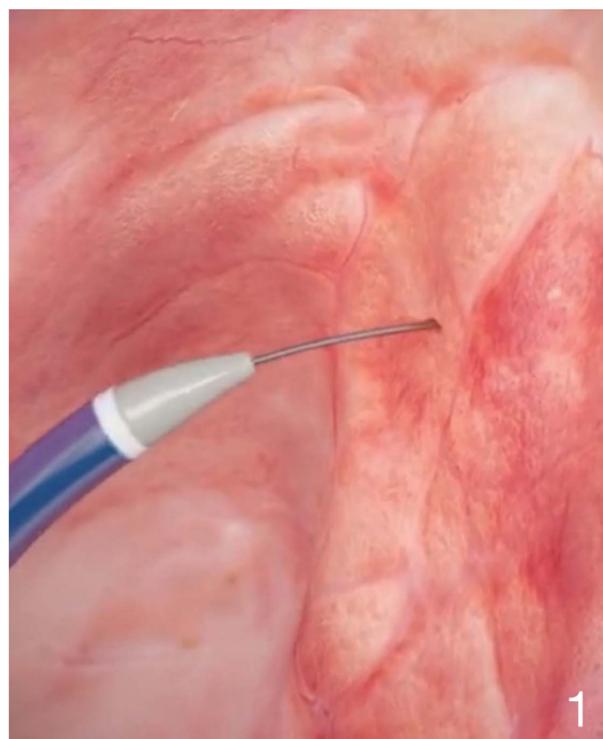
2020.1 START

日本初PFO閉鎖デバイス

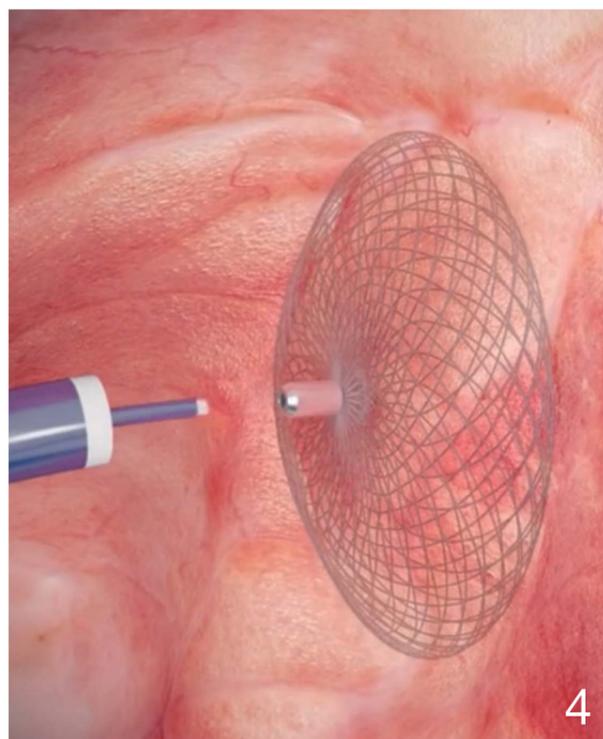
AMPLATZER PFO OCCLUDER



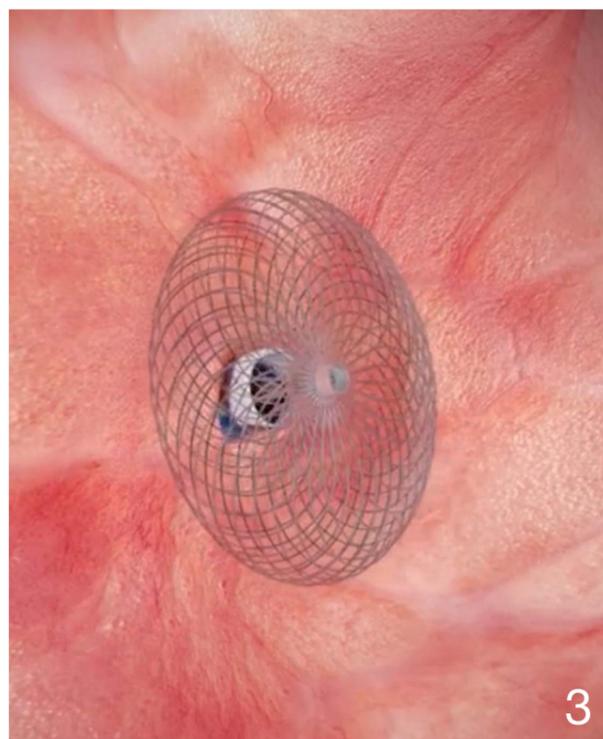
ガイドワイヤを介してデバイスを左心房に送達させる。



造影を行い卵円孔開存部を通して左心房へカテーテルを挿入する。



右心房側も同様にデバイスを卵円孔開存部に圧着させて終了。



デバイスを展開させ左心房側の卵円孔開存部に圧着させる。

酸素を多く含んだ血液を送るために、心臓の左右の心房の間の心房中隔に胎児期に開いている卵円孔は、胎児循環器系の発達において重要な役割を果たします。生後は閉じますが、約25%が閉じずに開存していると考えられています。通常は症状もなく、治療の必要もないとされていますが、まれに卵円孔が閉じずに開存しているために右心房から左心房に血液が直接流れ込み、危険な血栓が卵円孔を通過し脳に達することで脳梗塞や一過性脳虚血発作の原因となりうると考えられています。「AMPLATZER PFOオクcluder」は、卵円孔開存(PFO)が関与したと考えられる脳梗塞の再発予防として、カテーテルを通して心臓内に留置される。卵円孔開存(PFO)を閉鎖することで、脳梗塞の再発リスクを低減する、低侵襲の最新治療です。